## 1-8. 病気休職を除く分限処分の処分事由一覧(教育職員)(令和元年度)

(単位:人)

都道府県 指定都市		分	限処分の種				(単位:人) 処分事由
	降任	免職		<ul><li>職</li><li>その他</li></ul>	降給	合計	
1 北海道			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 児童福祉法違反
7 福島県		1				1	地方公務員法第28条第1項第3号 適格性の欠如
8 茨城県		1				1	地方公務員法第28条第1項第2号 心身の故障
10 群馬県			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 強制わいせつ罪
			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 強制わいせつ罪
11 埼玉県			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 強制わいせつ罪
12 千葉県		2				2	地方公務員法第28条第1項第1号及び第3号 勤務実績不良及び適格性の欠如(失踪) 1名、地方公務員法第28条第1項第2号 心身の故障 1名
			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 強制わいせつ罪
13 東京都		1				1	地方公務員法第28条第1項第1号 勤務成績不良(無届欠勤)
				3		3	研究休職
14 神奈川県				4		4	研究休職
15 新潟県		1				1	地方公務員法第28条第1項第3号 適格性の欠如
20 長野県			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 建造物侵入罪、窃盗罪、住居侵入未遂罪
			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 住居侵入罪
21 岐阜県			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 岐阜県青少年健全育成条例違反
22 静岡県		1				1	地方公務員法第28条第1項第1号及び第3号 勤務実績不良及び適格性の欠 如
23 愛知県			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 強制わいせつ罪
26 京都府			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 京都府迷惑行為防止条例違反
27 大阪府			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 偽計業務妨害罪
				31		31	研究休職
28 兵庫県				17		17	研究休職5名、青年海外協力隊7名、配偶者同行休業2名、 地方公務員法第26条の5第1項による自己啓発のための休職3名
29 奈良県				3		3	研究休職1名、青年海外協力隊2名
32 島根県			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 強制わいせつ罪
38 愛媛県			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 過失運転致傷罪及び道路交通法違反
40 福岡県			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 覚せい剤取締法違反
			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 受託収賄罪
41 佐賀県				2		2	研究休職
45 宮崎県			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 強制わいせつ罪、暴行罪
47 沖縄県			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 大麻取締法違反
53 横浜市			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 暴行罪
57 浜松市			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 強制わいせつ罪
60 大阪市			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 準強制性交等罪
62 神戸市			1			1	地方公務員法第28条第2項第2号 過失運転致傷罪
				4		4	市立小学校教員間ハラスメント事案に係り、引き続き職務に従事することにより、 公務の円滑な遂行に重大な支障が生じるおそれ等があるため
合 計	0	7	21	64	0	92	
(参考)平成30年度 合計	2	7	24	56	0	89	
(参考)平成29年度 合計	2	10	23	51	0	86	

<sup>(</sup>注1)「免職の内訳」…勤務成績不良1人、心身の故障2人、適格性の欠如2人、勤務成績不良及び適格性の欠如2人

<sup>(</sup>注2)「休職」の「その他」の内訳…研究休職46人、青年海外協力隊9人、配偶者同行休業2人、自己啓発3人、公務の円滑な遂行に重大な支障が生じるおそれ等4人